

11月 みらい塾 活動報告

「笠懸公民館 市民講座」【夏摘】

11月11日に笠懸公民館にてみどり市民の方に向けた「市民講座」で発表をさせていただきました。講座では、本校の「制服選択制」の取組内容や昨年度『観光庁長官賞』をいただいた「みどりみらいツーリズム」の紹介、みらい塾における今後の取組についてお話しをさせていただきました。今回は私達みらい塾のそういった活動をみどり市民の方に伝えることができ、とても有意義な時間となりました。

私達が普段活動内容を伝える対象は学生や親世代の年代の方が多かったのですが、今回の講演会で来てくださった方々は今まで伝える機会の少なかった年代でした。今後も今回のような発表の場で、多くの方々に私達の活動や取組、SDGsに関する問題などを知ってもらえるように「伝える」活動も積極的に行っていきたいです。

その1つとして、来年の2月に大間々中学校の生徒を対象にみらい塾生による「出前授業」を予定しています。中学生に向けて分かりやすく伝えられるように、今後、一所懸命準備をしたいと思えます。

令和5年度みどり市市民講座「地元の先人に学ぶSDGs」第2講
講師は大間々高校生徒！
高校生の考えを聞いてみませんか？
高校生まちづくりコンテスト
観光庁長官賞受賞
わ鐵を核とした観光促進プラン
みどりみらいツーリズム
—地域資源を生かした持続可能な旅行サフスクモデル—
11月11日(土)
15:00~16:30
講師：大間々高等学校みらい塾生徒
今年2月に開催された高校生まちづくりコンテストで、最高賞である観光庁長官賞を受賞したプランを発表します。大間々高校みらい塾の日頃の活動も紹介します。
みらい塾とは・・・？ 地域や社会の課題解決に向け、有志で活動しているグループです。一人ひとりが「探究人」として本気で活動しています。

みどり市「街中交流作品展」【大晴】

みどり市障がい者地域支援協議会主催で、大間々商店街の方々ご協力の下「街中交流作品展」が11月に開催されました。この作品展は、障がいのある方たちと本校の生徒が交流することを目的として行われた交流作品展でした。開催にあたって、障がい者センターの方々とともに様々な話し合いを行ってきました。私自身、みらい塾生として協力できるように宣伝ポスターの制作をお手伝いさせていただきました。

1学期から、作品展会場とする場所について話を進めてきました。話し合いの結果、大間々町にある「足利屋洋服店」や「街かどカフェにっこにっこ」等の大間々の街中、本校の校舎内に作品を展示することになりました。展示作品は、障害のある方々や本校の写真部と美術部がそれぞれ制作したものです。本校の校舎内では生徒玄関付近に展示をし、いつもと変わった学校の雰囲気を楽しめて、私自身とても楽しかったです。



「大間々高校フィールドワーク2023」【愛絆】

～新渡戸文化中学校のみなさんと交流～

11月14日、本校のフィールドワークと同日に東京都にある新渡戸文化中学校の皆さんと我々みらい塾生で、桐生市内を巡るフィールドワークを実施しました。みらい塾生と新渡戸文化中学校の生徒が2, 3人ずつ1班になり、最初に桐生市内にある「桐生が岡動物園」へ行きました。窓越しにライオンを見たりして、間近にいる動物たちにみんな興味津々でした。また染色体験では、絹で有名な桐生市の機織りの歴史を聞きながら体験をさせていただきました。普段、群馬県内に住んでいるみらい塾生もなかなか体験できることではないため、全員が思い思いに色を染めていました。他にも桐生市内探索では、東京都との町並みの違いや東京都と群馬県の町の良いところについて話し合うことができました。

今回のフィールドワークを通して、みどり市や桐生市の良いところや課題を客観的に見ることができました。引き続き、新渡戸文化中学校の皆さんと交流を深めていけるような活動を企画していきたいと思えます。



↑ 新渡戸文化中学校とみらい塾の生徒



フィールドワーク当日の
本校の生徒たちの様子

